

**資格：**日本語教師の資格を持っていること。

さらに、言語学、あるいは国語学で修士号以上の学位を持っていること。

英語で授業が出来ること。（学内の業務も英語かトルコ語です。）

**提出書類**（Eメールに添付してお送りください）：

1 履歴書（英語と日本語）

2 日本語教育歴一覧（研修受講暦なども）（日本語）

3 研究活動（修士論文、博士論文の簡単な要旨など）（英語と日本語）

4 自己紹介書（英語と日本語）

6. 申請書（英文）（Middle East Technical University, Department of Modern Languages に宛てた日本語講師に応募したいという）。

**待遇：**

大学に関する情報はホームページをご覧ください。 [www.metu.edu.tr](http://www.metu.edu.tr)

週4時間の授業を3から5クラス。（最低12時間）

秋学期は10月1日より授業開始。

外国人専門家の雇用は一年契約で、年末に更新されます。正式採用後の給与は

昨年度は約8500リラ(税金、健康保険などで3割強差し引かれます。)

ただ、正式認可が得られるまで、数ヶ月は些少の時間給が出るだけです。

多分その間ゲストハウスが与えられると思いますが。

**治安等：**

アンカラはかなり平穏ですが、テロは世界中どこでも起こりうるわけですから、

絶対とは言えません。当大学の全授業は英語です。大学は市の中心部からやや離れた、緑の多い広大なキャンパスにあり、診療所、銀行、郵便局、スーパーなどもあります。市内への交通の便もよく、付近の商店街へは徒歩も可能。。トルコで一番優秀な学生が行くといわれている大学のひとつですので、かなり鋭い質問もできます。選択科目ですが、言語のみならず、文化、歴史なども語れることが望まれます。現在は、東京外国語大学留学生課の初級日本語を使用しています。

**採用の過程：**

書類選考の後、最終対象者にスカイプ面接の予定。

担当者：

Dr. Michiko Sendil (和久井路子) メールアドレス：[miciko@metu.edu.tr](mailto:miciko@metu.edu.tr)

0539-704-0055 (日本時間の 15 時-21 時の間),

Middle East Technical University

Department of Modern Languages